

《 記入例 》

歯科医師届出票

(令和6年12月31日現在)

(1) 郵便番号は必ず記入します。住所は住民登録とは関係なく、現に居住している場所を都道府県から、番地又は番号まで正確に記入します。

(2)氏名 免許証に記載されている氏名を正確に記入します。婚姻等により戸籍上の改姓はしたが、歯科医籍上の改姓をしていない場合は、戸籍上の氏名を記入し、「備考」欄に「歯科医籍の氏名変更申請中」等と記入します。歯科医籍上の改姓はしたが、歯科医師免許証上の改姓をしていない場合は、改姓した歯科医籍上の氏名を記入します。

(7) 複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について記入します。複数の施設に従事していない場合は、無記入とします。

(8) (7)欄の「主たる施設・業務の種別」で01~16を記入した場合は、必ず記入してください。

(8) (7)欄の「主たる施設・業務の種別」で01~05、07及び09~16を記入した場合は、必ず記入してください。
・雇用形態に関わらず、施設で定めた勤務時間(所定労働時間)のすべてを勤務しているか否かで常勤・非常勤を区別します。施設で定めた勤務時間が週32時間未満の場合は非常勤とします。
・令和6年12月31日現在休業を取得中の場合は、該当する番号を○で囲みます。

(9) (7)欄の「従たる施設・業務の種別」で01~16を記入した場合は、必ず記入してください。

Form containing personal information (address, name, gender, birth date), dental registration details (number, date), and employment information (facilities, job types, contact info).

(2)電話 固定電話又は携帯電話のいずれかを記入します。

(2)メールアドレス 大文字、小文字、記号等を明確に記入します。

(2)※ メールアドレスの利用に同意する場合は無記入とします。

(5)(6) 免許証に記載されている登録番号、登録年月日を記入します。登録番号は6桁で記入します。6桁に足りない場合は、足りない桁数分、先頭に0(ゼロ)を付けます。
(例)第1234号→第001234号

免許証を再交付された場合、「登録年月日」欄に再交付年月日を記入しないよう注意してください。

誤って記入した場合、二重線を引いて抹消し、上部余白に正しい事項を記入します。(訂正印は不要)

(7) 複数の施設に従事している場合は、「主たる施設・業務の種別」と、2番目に長時間従事している施設を記入した届出票を1枚提出してください。
なお、同一施設内で複数の業務に従事している場合は、最も長時間従事している業務の種別を選択してください。

(7)「医育機関」は、歯学部若しくは医学部を有する大学又はその附属機関に勤務している場合に選択します。
歯学部若しくは医学部を有していない大学やその附属病院等に勤務している場合は、「04 病院の勤務者」又は「14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者」を選択します。
(例)看護系の大学、医療系の大学等

(8)(9) 郵便番号は必ず記入し、所在地は、市・区・町村名まで記入します。

裏面へ続く



(10) (7)欄の「主たる施設・業務の種別」で01～07を選択した場合は、必ず記入してください。複数の診療科に従事している場合には、従事している診療科すべての番号を○で囲みます。

(11) 1～6までの資格を取得している場合、該当するすべての番号を○で囲みます。なお、1～6の資格は令和6年6月30日における「医療法第6条の5第3項及び第6条の7第3項の規定に基づく医業、歯科医業若しくは助産師の業務または病院、診療所若しくは助産所に関して広告することができる事項」第1条第2号に基づき広告することができる歯科医師の専門性に関する資格名です。

(12) 01～30までの該当する番号を必ず1つ○で囲みます。修了した大学院名等の番号を○で囲まないよう注意してください。

(17) 医師又は薬剤師免許を併せ有する場合は、その旨を明記してください。
 (例)「医師免許併有」、
 「薬剤師免許併有」
 婚姻等により氏名の変更申請中の場合は、その旨を明記してください。
 (例)「婚姻により改姓」、
 「歯科医籍の氏名変更申請中」等
 その他、記入事項に説明を要すると思われる事項を明記してください。

(10) 従事する診療科名等 <small>従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。</small>	<small>(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。</small> ① 歯科 2 矯正歯科 ③ 小児歯科 4 歯科口腔外科 5 臨床研修歯科医 <small>臨床研修歯科医の場合、「5 臨床研修歯科医」のみを○で囲むこと。</small>					主たる診療科名の番号(1つ) 3
(11) 取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名 <small>取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。</small>	<small>医療法に基づいて広告することが可能とされている歯科医師の専門性に関する資格を指す。資格は更新制であるため、資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。</small> 1 口腔外科専門医 2 歯周病専門医 3 歯科麻酔専門医 ④ 小児歯科専門医 5 歯科放射線専門医 6 補綴歯科専門医					
(12) 歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名等 <small>大学名等の番号を1つ○で囲むこと。(修了した大学院名等の番号を○で囲まないこと。)</small> <small>大学の再編・統合・改称により、歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名が選択肢にない場合、再編・統合・改称が行われた後の大学名の番号を○で囲むこと。</small>	国立 01 北海道大学 02 東北大学 03 東京医科歯科大学 04 新潟大学 05 大阪大学 06 岡山大学 07 広島大学 08 徳島大学 09 九州大学 10 長崎大学 11 鹿児島大学	公立 12 九州歯科大学	私立・外国歯学校 13 北海道医療大学 14 岩手医科大学 15 奥羽大学 16 明海大学 17 東京歯科大学 ⑧ 昭和大学 19 日本大学 20 日本大学(松戸歯学部) 21 日本歯科大学(生命歯学部) 22 日本歯科大学(新潟生命歯学部) 23 神奈川歯科大学 24 鶴見大学 25 松本歯科大学 26 朝日大学 27 愛知学院大学 28 大阪歯科大学 29 福岡歯科大学(口腔歯学部) 30 外国の歯学校			
(13) 臨床研修修了の有無	① 有 2 無	(14) 臨床研修施設の所在都道府県名 <small>(13)が有の場合</small>	東京都			
(15) 出身地	<small>(あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を○で囲むこと。)</small> 都道府県 北海道 外国					
(16) 本届出票の活用に対する確認	<small>各都道府県における歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合には、右欄に○を付けること。</small> 同意しない場合					
(17) 備考	歯科医籍の氏名変更申請中					

(10) 従事する診療科が2つ以上ある場合は、そのうち主たる診療科の番号を1つ記入します。

(13) 歯科医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を修了した者は「1 有」を○で囲みます。

(14) (13)欄で「1 有」を○で囲んだ場合は、臨床研修を修了した臨床研修施設が所在する都道府県名を記入します。

(15) 高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入します。外国の場合は「外国」を○で囲みます。

(16) 同意する場合は無記入とします。